



APEV

2016年11月4日

改訂 2017年7月10日

一般社団法人 電気自動車普及協会(APEV)

国際学生EVデザインコンテスト2017募集要項

一般社団法人 電気自動車普及協会(以下APEV)は、「国際学生EVデザインコンテスト2017」を開催します。APEVでは2013年から東京モーターショーの開催に合わせて「国際学生EV超小型モビリティデザインコンテスト」を実施して参りました。

今回は対象を超小型モビリティに限定せず、EV全般へと変更し、デザインが持つ創造力企画力により、モビリティ社会の将来のあり方や環境への新しい取り組みを世界に訴求していきたいと考えています。たくさんの方のご応募をお待ちしております。

「記」

1. 名称:国際学生EVデザインコンテスト2017
2. 目的:EVの可能性を通して次世代を担う学生を育成すること
3. 体制
 - 主催:一般社団法人電気自動車普及協会(APEV)
 - 後援:(50音順)
環境省、経済産業省、国土交通省、東京都、東京大学大学院情報学環、一般社団法人日本自動車工業会
 - 協賛:(50音順)
 - ◇1次ご協賛:
IHI運搬機械株式会社、NTN株式会社、日産自動車株式会社、株式会社ベネッセホールディングス、株式会社本田技術研究所、ヤマハ発動機株式会社、ルネサス エレクトロニクス株式会社
 - ◇2次ご協賛:
カーデザインアカデミー、株式会社ツールズインターナショナル、ボッシュ株式会社、丸紅情報システムズ株式会社、三菱ケミカル株式会社
(2次協賛募集中です。お問い合わせは、contest@apev.jpまで)
4. 組織:EVデザインコンテスト実行委員会
 - ・ 委員長:山下敏男(APEV理事、INTERROBANG DESIGN 株式会社代表、首都大学東京客員教授)
 - ・ 副委員長:有馬仁志(APEV理事、有馬マネジメントデザイン株式会社代表取締役社長、横浜スマートコミュニティ代表)
 - ・ 事務局:一般社団法人電気自動車普及協会(APEV)
5. 審査委員
 - ・ 審査委員長:中村史郎氏(元日産自動車(株)専務執行役員チーフ・クリエイティブ・オフィサー)
 - ・ 審査委員: 安藤忠雄氏(建築家、東京大学名誉教授)
奥山清行氏(工業デザイナー、KEN OKUYAMA DESIGN 代表)
長屋明浩氏(ヤマハ発動機(株)執行役員デザイン本部本部長)
パトリック・ルケモン氏(工業デザイナー、元ルノー副社長)
ジャン・ファン氏(広州自動車グループデザイン担当副社長)
田中 茂明氏 経済産業省 大臣官房審議官
島 雅之氏 国土交通省 自動車局次長
田嶋 伸博(一般社団法人電気自動車普及協会代表理事)
6. 募集課題と審査
 - ★課題:ゼロエミッションEVの可能性を最大限に活用した未来のモビリティとその社会のかかわりのデザイン提案
 - 1)1次審査(20チーム前後を選ぶ)
 - ・ 下記2点の課題を審査する
 - ①実際の使用シーンを考えて(1)ユーザー(2)インフラ(3)パッケージング(4)新しい技術を使って何をする

のか？を文章や必要に応じて図やグラフで説明して下さい。英文で最大1500words以内(和文を追加する場合は最大3000字)にして、A3横長サイズ最大で3枚にまとめて下さい。

② 使用シーンを含んだスケッチ(1次は手書又はCAD)A3横長サイズ最大で3枚にまとめて下さい。運転席などの室内のスケッチは必須ではありませんが、コンセプトを説明するために必要であれば提出して下さい。

○上記①②はPDFファイルとし、ファイルサイズは合計で10MB以下。手書きの場合はスキャナーでPDFファイルに変換して下さい。

○提出物はメールに添付してcontest@apev.jpに期限(5月31日(水)の日本時間18時)までに送信して下さい。郵送や宅配便では受け付けません。

・ 1次審査通過チームにはワークショップ1に参加する権利が与えられる

2) 2次審査(6チーム程度のファイナリストを選ぶ)

・ 下記2点の課題を審査する

① 1次審査に同じ

② 使用シーンを含んだスケッチ(注)のデータ:2Dデータ及び3Dデータ

・ 2次審査通過チームにはワークショップ2に参加する権利が与えられる

(注):スケッチは、外観(エクステリア)は必須、内装(インテリア)はオプション

3)ファイナリストは、通知されてから表彰式までの間に、提案したEVのデジタルデータを元に

(1)ユーザー(2)インフラ(3)パッケージング4)新しい技術を使って何をするのか？を説明するポスター(B1サイズ1枚)を作成せねばならない

4)最終審査&表彰式

全てのファイナリストは東京モーターショーシンポジウム2017で行われる表彰式の場で作品のプレゼンテーション(パワーポイントにより5分程度)を行い、その結果を含む最終審査により最優秀賞(グランプリ)を始めとする各賞が決定され、表彰される

注):東京モーターショー会期::10月27日(金)~11月5日(日)、プレスデー10月25日(水)26日(木)

5)ファイナリストの作品展示

全てのファイナリストの作品は、東京モーターショーシンポジウム2017で行われる表彰式の場でポスター等が展示される

7. 参加資格

1) 2017年4月時点で18歳以上の学生(学校の種類は問わず、2名~6名のチームも可、1校で複数チームも可)

2) エントリー費:無料

3) 主催者が指定するSNSに登録し、各種案内にタイムリーに回答できること

4) 所属する学校の教員がコンテスト参加を承認し、参加者を指導できること

5) 11項の「注意事項」及び12項の「個人情報の取り扱いについて」に同意すること

6) 応募作品やコミュニケーションに使用する言語は英語とする(母国語を併記することは可能)

8. 審査基準

1) オリジナリティ:アイデアが独創的でコンセプトが明快であり且つ実現の可能性が感じられる

2) デザイン:時代性・社会性を反映し魅力的である

3) プレゼンテーション力:プレゼンテーションの表現力、説得力が高い

* 応募者自身のオリジナル作品で、国内外で未発表であること

9. 賞:ファイナリストに与えられる

1) 最優秀賞 20万円1件

2) 経済産業大臣賞(1チーム) 副賞10万円

国土交通大臣賞(1チーム) 副賞10万円

3) 協賛・協力企業が提供する賞(賞の内容は協賛社により別途決定)

4) 東京モーターショーシンポジウム2017で作品発表(展示及び表彰式でプレゼンテーション)する機会

5) トロフィー授与

6) コンテスト2017年作品集冊子への掲載

10. 概略日程

- ・ 2016年10月末: コンテスト募集要項発表
 - ・ 2016年11月23日(水・祝)カーデザインワークショップ@東京開催
 - ・ 2017年1月19日: 審査委員発表・エントリー開始
 - ・ 2017年5月12日: エントリー締切
 - ・ 2017年5月31日: 1次作品提出締切
 - ・ 2017年6月12日: 1次審査結果発表
 - ・ 2017年6月下旬: ワークショップ1@東京
 - ・ 2017年8月14日: 2次作品提出締切
 - ・ 2017年9月1日: 2次審査結果発表
 - ・ 2017年9月下旬: ワークショップ2
 - ・ 2017年10月末～11月初: 最終審査と表彰式@東京モーターショーシンポジウム2017
 - ・ 2018年2月～3月: 最終報告会
- (予定は予告なく変更される場合がある)

11. 注意事項

- ・ 応募作品は、応募者自身のオリジナル作品であり、国内外で未発表のものに限る。
- ・ 公序良俗その他法令の定め反するもの、誹謗中傷を含むもの、著作権その他第三者の権利を侵害しているものは、審査の対象外となる。また、受賞発表後であっても、これらの条件に反していることが判明した場合、受賞を取り消す。
- ・ 他のコンペへの二重応募は認められない。また、応募後は主催者の同意なしに他に公表しないものとする。
- ・ 提出された資料は原則として返却しない。必要な場合は予めコピーを残した上でご応募すること。
- ・ 作品制作における費用はすべて応募者負担。
- ・ 受賞の有無にかかわらず、応募作品に関する意匠、発明(特許)、実用新案、商標、著作物その他全ての知的財産並びにその出願権及び知的財産権は、応募者及び主催者の共有とし、その実施、使用、及び、実施若しくは使用の許諾に当たっては主催者の許可が必要。
- ・ 応募にあたっては、必要に応じて応募者自身で権利保護等の措置を講じること。また、第三者との間で権利侵害などの問題が生じた場合、主催者は一切の責任を負わない。応募者が自己の責任と費用においてこれらの問題を解決すること。
- ・ 主催者は、受賞作を展示会やウェブサイト、または主催者が発行する各種の媒体で発表にすることができる。また、主催者はマスコミに対しプレスリリース等で受賞情報を提供する。
- ・ 応募者は、応募作品に関する詳細設計化、模型製作化又は商品化が実現した場合、詳細設計化、模型製作化又は商品化を協力する製造者などの商品化等協力者との間で、権利帰属、実施又は使用の許諾その他の権利関係について、協議を行う義務が生じる。主催者は、その協議の仲介を行うことがある。
- ・ 詳細設計化又は模型製作化又は商品化が実現した場合、商品等に当コンペとの関係を表現する場合がある。
- ・ 受賞者の氏名、年齢、経歴などは、印刷物、ウェブサイト及びマスコミで公表する。
- ・ 作品や書き込みの内容は研究目的で利用される可能性があるため、了解されたい。

12. 個人情報の取り扱いについて

応募の際に記入された個人情報は、以下の目的で必要な範囲で利用される。

また、運営事務局が厳重に管理し、漏洩、流用、改ざん等の防止に努める

1. 入選者への入選通知
2. 本コンテストに関する事項の通知
3. 応募作品に関する応募者への問い合わせ

★お問合せ: 一般社団法人電気自動車普及協会(APEV)内

EVデザインコンテスト事務局長 安嶋 言一郎

〒113-0033東京都文京区本郷7-3-1 東京大学情報学環・福武ホール

TEL: 050-3736-8325 FAX: 050-3153-2686

E-mail : contest@apev.jp Website : <http://www.apev.jp/contest/>

以上